

東京ふたり応援会議（全国結婚支援セミナーin 東京）に出席しました！

令和元年 11 月 10 日（日）～11 日（月）に東京で「全国結婚支援セミナー」が開催されました。

「結婚はしたい。でも、結婚に向けて積極的に行動するのはちょっと違う…」と考える若い世代と、結婚を支援する側との結婚に対する意識や考え方の「乖離」を理解し、応援のあり方を考えることをテーマに、講演や独身男女のトークセッションなど様々なプログラムが用意されていました。

今回はその一部をご紹介します！

【講演「未婚化・晩婚化する若者をどう理解し、応援すればいい？」より】



原田 曜平（はらだ ようへい）氏
若者研究家・マーケティングアナリスト。
若者研究とメディア研究を中心に、次世代に関わる様々な研究を実施している。

近年の若者は・・・

不景気が前提で生きてきた戦後最初の日本人

→ 「未来への不安感」「超安定志向」に陥っている

ケータイの普及と一緒に育ってきた初めての日本人

→ 「過剰な気遣い」、「監視社会」、「既視感」が生まれた

⇒ **縮こまった「スモールライフ」を送るようになっている**

ただ、そのような中でも若者の満足度は高くなっている

→ 高いものではなく良いものを安く手に入れたことを自慢したり、長く付き合えることを大切にしたり、憧れよりも周囲との共感や一体感を大切にするといった「自分に焦点を当てた」生活をしている

⇒ **将来の不安がある中でも、**

彼らなりの過ごし方を開発し、現状に満足している



「スモールライフ」とはネガティブな意味ではなく、「コストを抑え、効率的で、身の丈に合った、持続可能な、血縁や地縁や知縁を大切に、共感や一体感に重きをおいた生活」という見方もできるようです。
このような若者の感性に寄り添った結婚支援が大切ということなのですね。

【原田曜平氏×独身男女トークセッション「婚活時代の若者の本音…不満、不安、そして希望」より】

↓↓ イマドキの若者は恋愛や結婚についてこんなことを考えているようです ↓↓

 <p>現在は、好きなスマホゲームで人とのつながりは満たされていて、自らアクションをおこしてまで誰かと出会おうという気持ちには…。</p> <p>それに、子育てや老後にお金がかかるのだと不安を煽られると、結婚は勢いだけではできないと感じます。</p>	 <p>マッチングアプリで婚活中です。相手との共通点やその人の人生が見えると、交際に対する気持ちが前向きになりますね。</p> <p>結婚に対しての憧れはありますが、結婚生活の様々なタスクをこなす自信が今はあまりありません…。</p>
 <p>現在婚活中。自分の収入だけでは家庭が回らないので、パートナーには仕事を続けてもらいたいが、婚活でその話をする断られてしまいます。</p> <p>ずっと1人は寂しい。同じものを一緒に食べて「美味しいね」と言い合える家庭生活が理想です。</p>	 <p>絶対に結婚したいわけではないし、結婚を重要だとも思っていません。</p> <p>一人で食事や旅行などをすることに抵抗はないし、SNSの発展でコミュニティを使い分けて友人たちと趣味の話などが楽しくできるから寂しいと思わないです。</p>

社会人ライフデザインセミナー「N-カジ」第2回を12月14日（日）に開催しました！

第1部の『ディズニー流 夢を叶える3つの魔法』では、夢を叶えるために「ペンを持って具体的なゴールを描こう」「楽しい体験をたくさんしよう」「最後はやるだけ。思い切って手を挙げよう」といった印象的なお言葉をいただきました。また、第2部の『自分らしいライフ・キャリアデザインを描こう』では、「来客へのお茶出しは女性の仕事だと言われる」「飲み会の会費が女性より男性の方が高い」といった内容についてワークショップ形式で意見交換をしました。

参加者からは「生活に取り入れられる知識が得られた」「食事をしながらの情報交換会も良かった」と好評でした。

詳しくは長野市結婚応援ポータルサイト「**ご縁ながのココカラ**」のライフデザインレポートをご覧ください！（過去に開催したセミナーのレポートも掲載しています。）

パソコンの方はココカラ！



今回チラシをお配りした「N-カジ」や「夢先案内人研修会」の開催情報も掲載しています。ぜひ周囲の方にもご紹介ください！



携帯・スマホの方はココカラ！



編集後記

本年も大変お世話になりました。

新年もまた気持ちを新たに、結婚支援に一層取組んで参りますので、引き続き皆さまのお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。

余談ですが、毎年この時季は「正月太りしないように節制するぞ！」と意気込んでいるのですが、誘惑に打ち勝てたためしがありません・・・(泣)こ、今回こそは！！



♡ 夢先案内人エピソード ♡

このお二人ならピッタリと思い、私も一緒にランチをし、りんご狩りをしました。そして、結婚の準備をしているとのこと♪

私もとても幸せに感じています。 (Y.S)

皆さんのエピソードをどしどしお寄せください！

長野市企画政策部マリッジサポート課

〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町 1613 番地

☎ : 026-224-8639 FAX : 026-224-8569

E-mail : marriage-s@city.nagano.lg.jp